

金沢子ども 読書推進プラン 2024

【計画期間】
2024年度～2028年度

概要版

～「子ども読書のまち金沢」をめざして～



金沢市教育委員会

計画期間

2024年度から2028年度までの5年間

(情勢の変化等により、必要に応じて見直すものとします。)

※金沢子ども読書推進プラン21(第一次)……2004年度から2008年度

※金沢子ども読書推進プラン21(第二次)……2009年度から2013年度

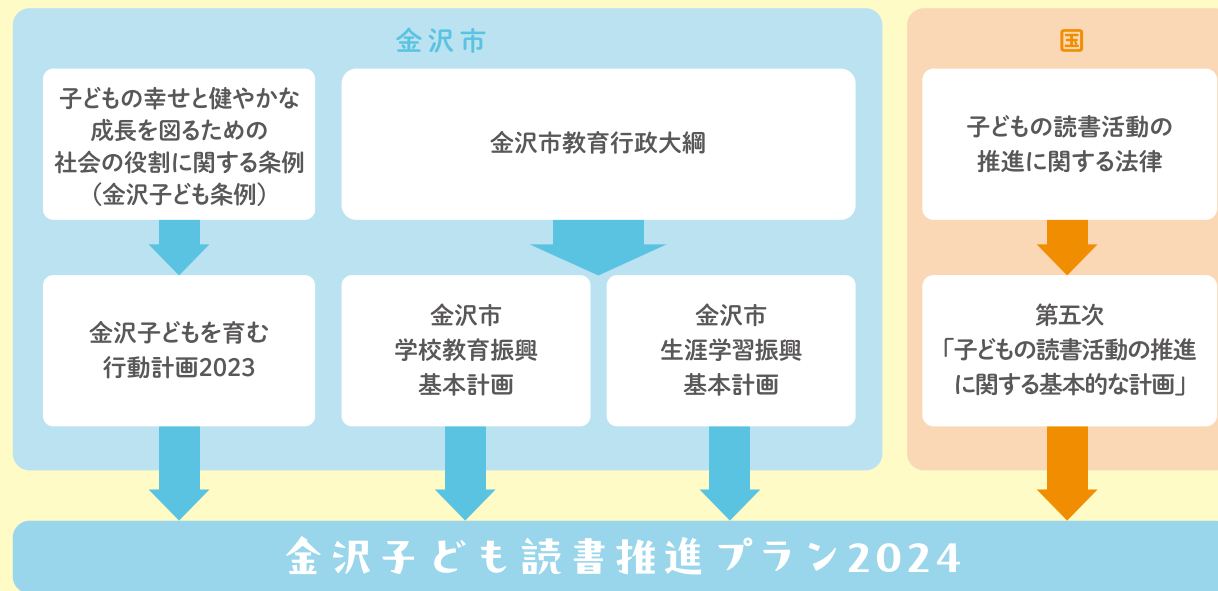
※金沢子ども読書推進プラン21(第三次)……2014年度から2018年度

※金沢子ども読書推進プラン2019(第四次)……2019年度から2023年度

対象年齢

0歳～15歳(ただし、16歳～18歳にも配慮する)

計画の位置づけ



「金沢市子ども読書活動推進会議」において、
各方面での取り組みの進捗状況や実施結果について、

点検・評価を行うとともに、各行動主体や
読書関係団体との情報交換・共有等を図り、
連携強化とネットワークの形成を育み、
より一層の子供読書活動の推進を図ります。

ホームページのご案内

金沢子ども読書推進プラン

検索

<https://www.lib.kanazawa.ishikawa.jp/>

金沢子ども読書推進プラン2024は
金沢市図書館ホームページでご覧いただけます。

具体的な
取り組み

点検・評価
金沢市子ども
読書活動
推進会議

金沢子ども読書推進プラン2024 概要版

発行／金沢市教育委員会

このパンフレットについてのお問い合わせは 金沢市立玉川こども図書館 〒920-0863 石川県金沢市玉川町2番2号 TEL:076-262-0415 FAX:076-222-0610 e-mail:kodomo_lib@city.kanazawa.lg.jp

金沢子ども 読書推進プラン 2024

子供の読書活動は、子供が言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造性を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で、欠くことのできないものです。

子供たちが、幸せな読書体験をし、本に親しむ気持ちと読書習慣を身に付けることは、保護者をはじめとする大人の役割であり、社会全体の努めです。

国は2001年12月「子どもの読書活動の推進に関する法律」を制定し、2002年8月に「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定して、施策の方向性を示しました。金沢市においては、2001年12月に「子どもの幸せと健や

かな成長を図るための社会の役割に関する条例」（金沢子ども条例）を制定し、2003年3月には「金沢子どもを育む行動計画」を策定しました。

「金沢子ども読書推進プラン」は、これらの法律、条例の精神を受け、読書活動を通じて子供が心豊かに健やかに成長することを願い策定されたものであり、家庭、学校等、地域、行政、企業等の各主体が取り組む読書活動推進に関する方向性や行動内容を示すことを目的としています。

このプランの実践を通じて、すべての子供たちに読書習慣が形成され、自ら進んで読書活動を行う主体性を身に付けた子供を育てることを目指します。

- 家庭、読書関係団体・グループ、企業等の取り組みは、それぞれの状況に応じて取り組むことが望ましい**行動指針**です。それ以外は、各行動主体が取りまとめた**行動計画**です。
- 記載の取り組みは、「金沢子ども読書推進プラン2024」本文より抜粋し、まとめたものです。

🏠 家庭 行動指針

- 家庭教育に関する指針「家庭で子どもを育むための8つのすすめ」を保護者自身が意識し、親子で読書を通じ、子供とともに積極的に学ぶ機会を増やすように努めましょう。
- 保護者自身が読書に親しみ、図書館や子ども文庫等で実施する講演会や研修会、おはなし会等に積極的に参加しましょう。
- 子供が本を通じて、知識を深めるとともに、すすんで学ぶ姿勢を意識するように努めましょう。
- 子供の発達段階に応じて、絵本の読み聞かせや一緒に本を読むなどの活動を継続的にを行い、家族で本の楽しさを共有し、親子のコミュニケーションを深めるとともに親子の絆を育むように努めましょう。

🌳 地域

児童館

- 児童厚生員は子供と一緒に読書や読み聞かせをし、考えを深め、本を楽しめるように働きかけ、読書習慣の形成につなげます。また、子供たちとともに図書の内容について話し合う時間を設けたり、本の修理等子供が自主的に活動する機会をつくります。
- 子育て講座や児童館だより、館内掲示板等で読書活動の意義や大切さについて啓発していきます。

放課後児童クラブ

- 放課後児童支援員やボランティアによる読み聞かせ等、子供が本に親しみを持つための活動を行います。また、本が身近にある環境を整え、読書習慣の向上を図ります。
- 市立図書館のたより等を放課後児童クラブに周知し、読書意識の醸成を図ります。

子ども文庫

- 本の貸出やおはなし会を行い、学校・学校図書館、幼稚園、保育所（園）、認定こども園等、地域の諸施設において、子供が読書に親しむさまざまな機会に協力します。
- 文庫に通う保護者やボランティアに対して、読書の楽しさや大切さを伝えることを継続し、読書推進活動をしている人たちに、知識や経験を伝える等、活動の支援を行い、学びの場を提供していきます。

📖 読書関係団体・グループ 行動指針

- 自主的な運営により、多種多様な活動を行い、子供の読書環境の整備に寄与しましょう。

🏢 企業等 行動指針

書店・書店商業組合

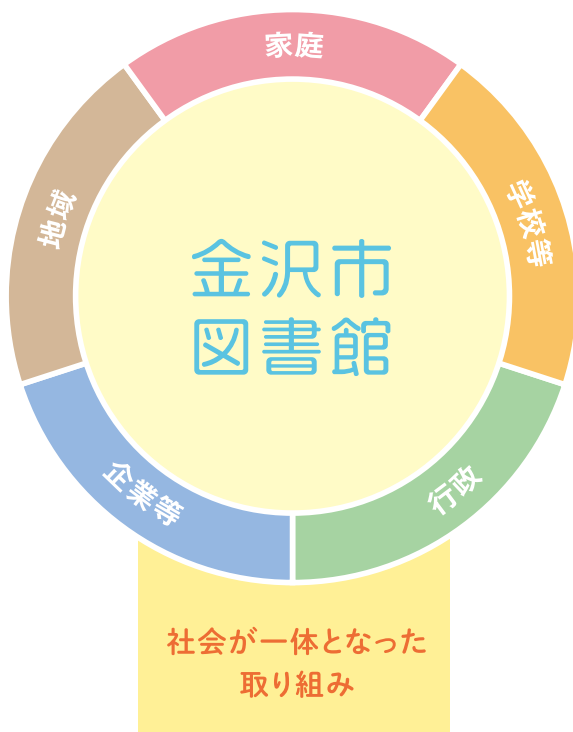
- 市民が身近に書籍にふれあう場所として、児童書を充実させるとともに、書籍についての情報の発信・読書関連イベントの実施にも留意しましょう。

報道機関

- 読書関連イベントを実施するとともに、各種団体の読書に関係する取り組み、イベント等について情報を発信し、読書推進活動を支援しましょう。

一般企業等

- 社会貢献活動、地域活動の一環として子供の読書に関わるとともに、従業員が自ら進んで家庭読書を行えるよう支援しましょう。



計画の目標

大人の意識啓発	すべての大人が子供の読書に関心と理解を深め、家庭、地域、学校等社会全体で子供と本を結びつけることが大人の責任と役割であることを認識すること
子どもへの働きかけ	子供の発達段階に応じた読書へのいざないと子供の読書習慣の形成に努めること
環境整備	子供の発達段階やさまざまな生活場面や状況に応じ、子供の求める本や適切な本に出会える機会や環境整備に努めること
人材育成	子供の読書活動を支える人材を育てること
連携協力	子供の読書に関わる人たちが連携・協力しあって、子供の読書活動をすすめること
国際理解	子供たちが本を通して知り得た数多くの知識や情報を基に、世界へと視野を広げることができるように促すこと

子ども読書のまち金沢

🎓 学校等

小・中学校

- 学校図書館全体計画、利用年間計画、読書指導方針を策定し、それに沿った学校図書館運営を行うため、教職員で共通理解を図ります。
- 文部科学省策定による学校図書館図書標準を維持し、幅広い資料を児童生徒に提供するとともに、必要な分野においては新しい図書への更新を進めます。
- 授業のねらいや児童生徒の実態に応じて、学校司書と協力し、学校図書館を活用した授業を実施します。
- 図書委員会活動等、児童生徒が主体的に行動して読書活動を推進する機会を設けます。

幼稚園等

- 指導計画を見直し、遊びの中から広がる絵本環境を考え、幼児の見たい、触ってみたいという気持ちを大切にしていきます。
- 子供たちが想像力を豊かにし、遊びが展開できるよう導き、自発的な読書へとつなげます。

🏛️ 行政

金沢市図書館

- 玉川こども図書館を児童サービスの拠点とし、金沢市図書館全館で子供の読書推進に関わる取り組みを連携して実施します。
- 3か月児健康診査会場での絵本の読み聞かせ等の実施や、図書館で親子参加型のイベントを開催することで、絵本を介して親子の心がふれあう子育てを支援し、乳幼児期からの読書習慣の形成を促します。
- 大人には読書の楽しさを、子供には本の読み方と読書の楽しさを伝える取り組みを行い、家庭読書の推進と子供の読書意欲向上を図ります。
- 良書・名作や子供の発達段階に応じた資料等を整備するとともに、おはなし会等で子供がさまざまな本に出会う機会を数多く設けるほか、ICT等を活用した良書の紹介や、子供が主体となった事業を実施します。
- 豊かな感性を育み、知識を広げる体験型行事を開催し、子供がさまざまな体験を通じ読書活動につながるよう働きかけます。
- SDGsの取り組み推進のために関連資料を整備します。
- 障害のある子供や日本語を母語としない子供に対応した資料と環境を整備します。
- 子供たちの意見聴取に努め、図書館サービス改善の参考とします。
- 学校への貸出図書搬送事業、レファレンスサービス等の学校図書館支援を充実させ、学校教育への支援・連携を行います。

生涯学習課

- 生涯学習情報発信としてWeb版「みまづ誌」に図書館等で実施する子供の読書に関する事業を積極的に掲載し、市民に情報を提供します。
- 家庭教育に関する指針「家庭で子どもを育むための8つのすすめ」の実践に向け、「親の学び場」（旧：家庭教育学級）等で読み聞かせや朗読等、読書に関連した活動を実施します。
- 地域学校協働活動事業において、学校図書ボランティアによる読み聞かせ等、読書推進につながる活動を実施します。

保育所（園）等

- 季節や生活場面、年齢や発達、子供の多様な興味や関心に応じて、適切な絵本に出会えるようカリキュラムを整えます。
- 絵本や物語などに親しみ、興味を持って聞き、想像する楽しさを味わうことで、遊びへと発展させ、自発的な読書活動につなげます。

PTA・育友会

- 家庭で子供の読書時間を確保するよう呼びかけ、読書に関する事業等の情報提供、情報メディアの問題に関する啓発を推進します。また、「親の学び場」（旧：家庭教育学級）で読書について学ぶよう働きかけます。



学校指導課・学校職員課

- 学校図書館の積極的な活用について指導・助言を行うとともに、授業での活用事例などについて周知し、情報共有することで、学校司書の資質・能力の向上を図ります。
- 電子書籍の活用を促し、児童生徒の読書活動を推進します。
- 学校図書ボランティアと学校との連携を強化するために研修会を実施します。

教育プラザ

- 教職員研修において、教科指導の中で学校図書館を活用する方法や読書指導の意義等について啓発を行います。
- 絵本教室等のイベントを通じて、市民に読書のすばらしさを周知する活動を行います。

子育て支援課

- 子供の読書活動を行っている機関を子育て情報として市民に提供して、読み聞かせ等を通じた親子のコミュニケーションの重要性を伝えます。

福祉健康センター

- 赤ちゃん訪問や乳幼児健診等において、読書の大切さや「すまいるクーポン絵本交換券」について説明し、読書やこども広場の利用を介して、親子の絆を育みます。

青少年健全育成センター

- 青少年の交流拠点である長土堀青少年交流センターにおいて、子供の読書に関する活動の場としての環境を整えます。